

卷之三

私は直下流（川上ダム建設）に住んでいます。
看護士を代表して意見を言わせてもらいます。

形達は最初は「公建設に付一絶対反対」で、しかし、下流の治水、利水のため「公建設」といふ國から要請され、先祖代々継いでいる畠山林を却す手離しをして。三ヶ月前、昭和十九年七月十四日です。形達は昨年から十日以上経てています。

三月に國がまとめ四月から公建設省が
これが思つてあります。今は3ヶ月で可
3月といふと僕迄に之へた議論をされ
に苦心あります。

アム建設が六割りや七割も進んでいた中で、第三工事は今3月1日、地元住民を含む3市に立てられ、これが今後も計画通り進むことを期待する。

ありません。どうか公平な見地から検証して
お、清水元の意見を取入れ、お、良か
と思わぬ事は結論としていかがお思ひなさ
願つてります。

!!

平成二十一年二月三日

伊豆市青山相住民 藤永幹夫